

シリコンハードコート速硬化用 UVHC8558

シリコンハードコート UVHC8558 は、プラスチック表面に透明性、および耐磨耗性に優れた被膜を形成する紫外線硬化タイプのハードコートです。

特長

速硬化タイプです。

溶剤を使用していません。

硬化後は、光沢のある透明な被膜が得られます。

硬化被膜は、耐磨耗性、耐擦傷性、耐薬品性に優れています。

フロー、ディップ、スピン、あるいはスプレー等の方法により塗装することができます。

特性例

項目	特性値
外観	淡黄色透明
比重 (25)	1.21
有効成分 %	100
粘度 (25 mm ² /s{cSt})	40{40}
照射エネルギー* (8~12μm厚) mJ/cm ²	75
屈折率 (n _D ²⁵)	1.497
耐擦傷性* ²	キズなし
耐磨耗性 (ヘーズ)* ³ %	5~15

*1：測定機器：EIT社製 UVIMAP(ピーク波長 254nm)

*2：スチールウール：#0000、荷重：907g/in²、11 サイクル

*3：ASTMD1003 に準じて測定

荷重：500g、回転数：500cycle、磨耗輪：CS-10F、基材：ポリカーボネート

耐薬品性

薬品	結果
アセトン	異常なし
ガソリン	異常なし
メタノール	異常なし
トルエン	異常なし
10%水酸化ナトリウム水溶液	異常なし

試験方法：それぞれの液体を綿球に含ませ塗膜の上に置いた後、ガラス板で覆い 30 分放置後被膜の外観を観察

使用方法

基材の洗浄

イソプロピルアルコールまたは基材を侵さない洗浄液で拭いた後、きれいな水ですすぐか、または超音波洗浄してください。

洗浄後、フィルターを通した空気でブローし、さらにイオン化した空気でブローしてください。

コーティング

塵、埃のない清浄で風通しのよい所を選んでください。

溶剤で希釈して使用する場合は、室内の湿度を 50%RH 以下に調整してください。なお、希釈溶剤としては、イソプロピルアルコールが最適です。希釈の目安は下記のとおりです。

有効成分濃度 %

スプレーコート	-----	20~30
スピコート	-----	50~70
ディップコート	-----	40~45
フローコート	-----	10~40

コーティング液は、0.5~1.0 ミクロンのフィルターでろ過した後ご使用ください。

換気装置のついた紫外線照射装置のご使用をお勧めします。

硬化条件の一例

光源	: 無電極ランプ 120W/cm
距離	: 53mm
コンベアスピード	: 10m/min

使用上の注意

ポリカーボネート等の熱可塑性プラスチック成形品にハードコードを塗布したとき、成形時に基材にかかるひずみ、化学薬品との接触、湿度、UVランプの露光などの条件により、コーティング面に問題が起きることがあります。実際に使用する条件での予備試験を必ず行ってください。さらに、塗布後 30 日以上問題ないことを確認してください。

取扱い時には、保護眼鏡および必要に応じて保護手袋を着用してください。

防毒マスクを着用してください。

局所排気装置を運転し、換気をよくして作業してください。

引火性があるため、火気のないところで取扱ってください。

保 管

直射日光を避け、湿気の少ない冷暗所に保管してください。
子供の手の届かない所に保管してください。

荷 姿

15kg 石油缶
5 ガロン缶
55 ガロンドラム

消防法危険物

第 4 類第 3 石油類

発行：2000年10月/改訂 2004年7月、UVHC8558 J

・本製品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊用途に使用される場合は、貴社にてその安全性を事前にご試験ご確認のうえご使用ください。なお、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれのある用途には絶対に使用しないでください。
・記載のデータは、弊社の試験方法による実測値の一例で、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するか必ずご確認願います。なお、本文中の用途は、いかなる特許にも抵触しないことを保証するものではありません。
・製品改良のため、予告なく内容を変更する場合があります。 ・本資料を転載される場合は、弊社までご連絡ください。
・安全性に関する詳細な情報につきましては、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。 ・仕様書を要求される場合は、営業を通してお求めください。



モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社

<http://www.momentive.jp>

テクニカルアンサーセンター
東京本社(営業)
大阪支店
名古屋支店
九州営業所

TEL.0276-20-6182, 0120-975-400 FAX.0276-31-6259
TEL.03-5544-3111(代) FAX.03-5544-3122
TEL.06-6251-6272(代) FAX.06-252-8255
TEL.052-962-5731(代) FAX.052-962-5750
TEL.092-291-2056(代) FAX.092-262-1411